

労働保険 概算・確定保険料 申告書
石綿健康被害救済法 一般拠出金

継続事業
(一括有期事業を含む。)

標準字体 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

下記の注意事項をよく読んでから記入して下さい。
OCR幹への記入は上記の「標準字体」でお願いします。

31759

種別 32701 ※修正項目番号 項1
※人力徴定コード

提出用

平成19年 月 日

あて先 〒

※各種区分		
管轄(2)	保険関係等	業種 産業分類

① 労働保険番号	都道府県	所管管轄(1)	基幹番号	枝番号

※提出年月日(元号：平成は7) ③事業廃止等年月日(元号：平成は7) ※事業廃止等理由

④常時雇用労働者数 ⑤雇用保険被保険者数 ⑥免除対象高年齢労働者数 ※保険関係 ※片保険理由コード

労働保険特別会計歳入徴収官殿

⑦区分		算定期間 平成18年4月1日 から 平成19年3月31日 まで		
確定 保険料 算定内訳	⑧ 保険料・拠出金算定基礎額	⑨ 保険料・拠出金率	⑩ 確定保険料・一般拠出金額 (⑧ × ⑨)	
	労働保険料 (労災+雇用)	(イ) 1000分の(イ)	(イ) 円	
	労働保険料 (労災)	(ロ) 1000分の(ロ)	(ロ) 円	
	雇用保険法適用者分	(ハ) 1000分の(ハ)	(ハ) 円	
	高年齢労働者分	(ニ) 1000分の(ニ)	(ニ) 円	
	保険料算定対象者分	(ホ) 1000分の(ホ)	(ホ) 円	
一般拠出金 (注1)		(ヘ) 1000分の(ヘ)	(ヘ) 円	

(注1) (注2) 石綿による健康被害の救済に関する法律第35条第1項に基づき、労災保険適用事業主から徴収する一般拠出金は延納できません。

⑪区分		算定期間 平成19年4月1日 から 平成20年3月31日 まで		
概算 保険料 算定内訳	⑫ 保険料算定基礎額の見込額	⑬ 保険料率	⑭ 概算保険料額 (⑫ × ⑬)	
	労働保険料 (労災+雇用)	(イ) 1000分の(イ)	(イ) 円	
	労働保険料 (労災)	(ロ) 1000分の(ロ)	(ロ) 円	
	雇用保険法適用者分	(ハ) 1000分の(ハ)	(ハ) 円	
	高年齢労働者分	(ニ) 1000分の(ニ)	(ニ) 円	
	保険料算定対象者分	(ホ) 1000分の(ホ)	(ホ) 円	

⑮事業主の郵便番号(変更のある場合記入) ⑯事業主の電話番号(変更のある場合記入) ⑰延納の申請 納付回数 ⑱

※換算有無区分 ※換算対象区分 ※データ指示コード ※再入力区分 ※修正項目

⑧⑩⑫⑭欄の金額の前に「¥」記号を付さないで下さい。

⑱ 申告済概算保険料額 円	⑲ 申告済概算保険料額 円
---------------	---------------

⑳ 差引額 円	(イ) 充当額 円	(ロ) 還付額 円	(ハ) 不足額 円	(ニ) 不足額 円	㉑ 増加概算保険料額 (⑱の(イ)-⑳) 円
---------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------------------

㉒ 第1期又は第2期 納付額 円	(イ) 概算保険料額 (⑱の(イ)+㉒) 円	(ロ) 充当額 (㉒の(イ)-㉒の(ロ)) 円	(ハ) 第2期納付額 ((㉒)-(イ)) 円	(ニ) 今期労働保険料 ((イ)-(ロ)又は(イ)+(ハ)) 円	(ホ) 一般拠出金 (㉒の(ハ)) (注2) 円	(ヘ) 今期納付額 ((ニ)+(ホ)) 円	㉓ 保険関係 成立年月日
㉒ 第3期 納付額 円	(イ) 概算保険料額 (⑱の(イ)+㉒) 円	(ロ) 充当額 (㉒の(イ)-㉒の(ロ)) 円	(ハ) 第3期納付額 ((㉒)-(イ)) 円	(ニ) 今期労働保険料 ((イ)-(ロ)又は(イ)+(ハ)) 円	(ホ) 一般拠出金 (㉒の(ハ)) (注2) 円	(ヘ) 今期納付額 ((ニ)+(ホ)) 円	㉓ 事業廃止等 理由 (1)廃止 (2)委託 (3)個別 (4)その他

㉔ 加入している労働保険 (イ) 労災保険 (ロ) 雇用保険	㉕ 特掲事業	(イ) 該当する (ロ) 該当しない	㉖ 事業主 (イ) 住所 (法人のときは) (ロ) 名称 (ハ) 氏名 (法人のときは) (代表者の氏名)
㉖ 事業 (イ) 所在地 (ロ) 名称			記名押印又は署名 印

切りはなさないで下さい。

なるべく折り曲げないようにし、やむをえない場合には折り曲げマーク(△)の所で折り曲げて下さい。

領収済通知書

労働保険

国庫金

(記入例)

¥0123456789

◎数字は記入例になって黒のボールペンで力を入れて枠からはみださないように記入して下さい。

取扱庁名

※取扱庁番号

30840

神奈川県労働局

00075348

徴収勘定 保険料収入及び
一般拠出金収入

労働保険
特別会計

0847

厚生労働省
所管

6118

平成 年度

◎第3片裏面の注意事項をよく読んで、太線の枠内を記入して下さい。

労働 保険 番号	都道府県	所管	管轄	基幹 番号	枝番 号	※CD (項1)	※証券受領 全部 一部

翌年度5月1日以降 現年度歳入組入

※会計年度(元号:平成は7) ※徴定年度(元号:平成は7) ※収納年月日(元号:平成は7)

元号 - 年度 (項2) 元号 - 年度 (項3) 元号 - 年 - 月 - 日 (項4)

納付の目的

1. 平成

年度概算 期

2. 増加概算...1
料率引上...2

期別の表示
全期・1(初)期...1
2期...2
3期...3
4期(翌年度第1期)
.....4

3. 平成

年度
確定

※収納区分 (項5) ※収納機関 (項6) ※認決区分 (項7) ※徴定 (項8) ※データ指示コード (項13)

※内証券受領

円

内 訳 納付額 (合計額)	労働 保険料	十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 (項10)
	一 般 拠出金	十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 (項11)
		十 億 千 百 十 万 千 百 十 円 (項12)

(住所) 〒

(氏名)

殿

あて先

〒231-0015

横浜市中区尾上町5-77-2

馬車道ウエストビル9階

上記の合計額を領収しました。

領収日付印

納付の場所 日本銀行(本店・支店・代理店又は歳入代理店)、所轄都道府県労働局

神奈川県労働局労働保険特別会計歳入徴収官

(官庁送付分)

◎この書面は、機械処理されますので、汚したり折り曲げたりしないで下さい。

労働保険 概算・確定保険料 申告書
石綿健康被害救済法 一般拠出金

継続事業
(一括有期事業を含む。)

下記のとおり申告します。

事業主控

平成19年 月 日

あて先 〒

① 労働保険番号	都道府県	所管管轄(1)	基幹番号	枝番号
----------	------	---------	------	-----

※各種区分			
管轄(2)	保険関係等	業種	産業分類

※提出年月日(元号：平成は7) 元 月 日 項3

③事業廃止等年月日(元号：平成は7) 元 月 日 項4 項5

※事業廃止等理由

④常時使用労働者数 ⑤雇用保険被保険者数 ⑥免除対象高年齢労働者数 ※保険関係 ※片保険理由コード

項6 項7 項8 項9 項10

労働保険特別会計歳入徴収官殿

確定保険料算定内訳	区分	算定期間 平成18年4月1日 から 平成19年3月31日 まで		
		⑧ 保険料・拠出金算定基礎額	⑨ 保険料・拠出金率	⑩ 確定保険料・一般拠出金額(⑧×⑨)
労働保険料(労災+雇用)	(イ)	千円	(イ) 1000分の(イ)	円
	(ロ)	千円	(ロ) 1000分の(ロ)	円
	(ハ)	千円		円
	(ニ)	千円	(ニ) 1000分の(ニ)	円
	(ホ)	千円	(ホ) 1000分の(ホ)	円
一般拠出金(注1)	(ヘ)	千円	(ヘ) 1000分の(ヘ)	円

(注1) 石綿による健康被害の救済に関する法律第35条第1項に基づき、労働保険適用事業主から徴収する一般拠出金は延納できません。

概算保険料算定内訳	区分	算定期間 平成19年4月1日 から 平成20年3月31日 まで		
		⑫ 保険料算定基礎額の見込額	⑬ 保険料率	⑭ 概算保険料額(⑫×⑬)
労働保険料(労災+雇用)	(イ)	千円	(イ) 1000分の(イ)	円
	(ロ)	千円	(ロ) 1000分の(ロ)	円
	(ハ)	千円		円
	(ニ)	千円	(ニ) 1000分の(ニ)	円
	(ホ)	千円	(ホ) 1000分の(ホ)	円

⑮事業主の郵便番号(変更のある場合記入) 項28

⑯事業主の電話番号(変更のある場合記入) 項29

⑰延納の申請 納付回数 項30

⑱ 申告済概算保険料額 円		⑲ 申告済概算保険料額	
⑳ 差引額	㉑ 充当額	㉒ 還付額	㉓ 不足額
㉔ 第1期又は第2期又は第3期	㉕ 第1期又は第2期又は第3期	㉖ 第1期又は第2期又は第3期	㉗ 第1期又は第2期又は第3期
㉘ 加入している労働保険	㉙ 特掲事業	㉚ 事業又は作業の種類	㉛ 事業廃止等理由
㉜ 所在地	㉝ 名称	㉞ 住所	㉟ 名称
		㊱ 氏名	㊲ 氏名

領 収 控 (労働保険) (国庫金)

※ 取扱庁名 ※ 取扱庁番号

徴収勘定 保険料収入及び
一般拠出金収入

労働保険特別会計 0847 厚生労働省 所 管 6118 ※平成 19 年度

労働 保険 番号	都道府県	所管	管轄	基幹 番号	枝 番号	※CD	※証券受領
						<input type="checkbox"/>	全 <input type="checkbox"/> 部 <input type="checkbox"/>

翌年度5月1日以降 現年度歳入組入

※会計年度(元号:平成は7) ※徴定年度(元号:平成は7)
元号 - 年度 元号 - 年度

納付の目的
1. 平成 年度 期
(全期又は1期)
2. 平成 年度 確定

※ 取納区分

※ 認決区分

※ 内証券受領 円
(住所) 〒
(氏名)

内 訳	労働 保険料	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
	一 般 拠 出 金	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
納付額 (合計額)		十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

あて先 〒
労働保険特別会計歳入徴収官

上記の合計額を領収しました。
領収日付印

(取納機関用)

納付書・領収証書

労働保険

国庫金

※取扱庁名

※取扱庁番号

徴収勘定 保険料収入及び
一般拠出金収入

労働保険
特別会計

0847

厚生労働省
所管

6118

※平成

19

年度

労働 保険 番号	都道府県	所管	管轄	基幹 番号	枝 番号	※CD	※証券受領
							全 一 部 部

翌年度5月1日以降 現年度歳入組入

※会計年度(元号:平成は7) ※徴収年度(元号:平成は7)

元号 ー 年 月 日 元号 ー 年 月 日

納付の目的

1.平成

□ □ 年度
換算 期
(金額又は1期)

2.平成

□ □ 年度
確定

※取納区分

□ □

※認決
区分

□

※内証券受領

円

内 訳	労働 保険料	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
	一 般 拠 出 金	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
納付額 (合計額)		十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

(住所) 〒

(氏名)

殿

あて先
〒

上記の合計額を領収しました。

領収日付印

納付の場所

日本銀行(本店・支店・代理店又は歳入代理店)、所轄都道府県労働局、所轄労働基準監督署

労働保険特別会計歳入徴収官

(納付者渡し)

注意事項

- 1 ※印のついた欄は記入しないで下さい。
- 2 金額を記入するときは、必ずその前に「¥」記号を付し、内訳についても記入して下さい。
- 3 この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付の場所に提出して下さい。